

アバント (3836)

連結通期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
FY06/2014		8,300	1,088	1,079	623	132.8	27.0	524.3
FY06/2015		8,928	805	795	402	85.7	18.0	583.6
FY06/2016会予		9,600	935	925	572	121.9	22.0	-
FY06/2015	前年比	7.6%	(26.1%)	(26.3%)	(35.5%)	-	-	-
FY06/2016会予	前年比	7.5%	16.1%	16.3%	42.3%	-	-	-
連結3四半期累計 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
1Q-3Q FY06/2015		6,431	616	609	376	-	-	-
1Q-3Q FY06/2016		6,985	690	687	367	-	-	-
1Q-3Q FY06/2016	前年比	8.6%	11.9%	12.7%	(2.5%)	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算

1.0 エグゼクティブサマリー (2016年6月2日)

着実な利益の回復

日本国内の大手市場企業を主要な顧客とした連結経営及び連結会計向けパッケージソフト (DivaSystem) の開発・販売及び関連サービスの提供を収益源とするアバントの利益が着実な回復を示している。DivaSystem のライセンス販売が大きく調整した 2015 年 6 月期における同社は減益を余儀なくされたものの、2016 年 6 月期においては、DivaSystem のライセンス販売が前年を上回る水準を確保している。更には、IFRS (国際財務報告基準) やグループガバナンスの高度化に関連する顧客からの需要の高まりを受けて、これに関連する SI サービスの売上高も堅調に推移している。また、新たな収益源として育成されている連結決算業務や連結納税業務などを請け負うアウトソーシング・サービスの提供に関しては、大型案件を受注したことなどから、増収率及び増益率が加速する方向性にある模様である。基本的にここでの事業は、DivaSystem を採用した非上場会社を含む総計 900 社近くの企業を対象として展開されているのだが、現状に至る経緯における開拓率は未だ低く留まっている。このため、将来に向けての大きな開拓余地が残されているとされている。一方、傘下の事業会社総計 5 社 (いずれも 100% 連結子会社) を統括する持株会社である同社は、経営の効率化を目的として、事業内容に一定の類似性が認められる事業会社 2 社を 1 社に統合することを明らかにしている。これに鑑みれば、同社は、中期経営計画 (2016 年 6 月期 ~ 2018 年 6 月期) の達成に向けて、積極的な経営努力を続けていると考えられよう。業績目標としては、当該期間の年平均で増収率 9.6%、増益率 19.1% が見込まれている。

2016年6月期第3四半期累計期間は、売上高6,985百万円(前年同期比8.6%増) 営業利益690百万円(11.9%増) 営業利益率9.9%(0.3%ポイント上昇)での着地となった。傘下の事業会社の1つである株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーション(DBI社)が、2015年6月期に受注したERP(Enterprise Resource Planning)の導入プロジェクトにおいて、予定を大幅に上回る原価発生が見込まれるに至り、これに起因する受注損失引当金134百万円が原価の一部として計上されている。ただし、主力のDivaSystem 関連及びアウトソーシング・サービスなどが好調に推移したことが、同社の損益に対してより大きく寄与したため、同社としては、増収・増益が達成されている。また、2016年5月6日、同社は、第3四半期累計期間の実績を発表すると同時に、傘下の中核事業会社である株式会社ディーバが、2016年6月期の期末に向けて、DBI社を吸収合併することを明らかにしている。株式会社ディーバは、DivaSystem の開発・販売及び関連サービスの提供などを担っているのだが、関連サービスの1つの領域としてDivaSystem の導入に際するSIサービスが含まれている。即ち、株式会社ディーバは、DBI社と同様にSIサービスに関与していることになる。これに鑑みた同社は、株式会社ディーバがDBI社を吸収することを通して、経営の効率化を進めると同時に、上述にあるような不採算案件の再発を回避していきたいとしている。

2016年6月期に対する当初の会社予想は据え置かれている。売上高9,600百万円(前年比7.5%増) 営業利益935百万円(16.1%増) 営業利益率9.7%(0.7%ポイント上昇)の見通しである。一方、年間配当金予定22.0円(配当性向18.1%)も据え置かれている。DBI社に関しては、上述の不採算案件に起因する問題の解決に向けてリソースが集中されてきたこともあり、売上高が下振れる一方、想定外に大きな損失が計上される見通しである。ただし、上述の通りの要因によって、当初の会社予想が達成される方向性にある。また、導入に際するデメリットがメリット以上に大きいとされる同社においては、連結納税制度が導入されていない。このため、DBI社による損失計上に起因して、第3四半期累計期間においては、税率(税前利益に対する法人税等合計の比率)が大きくなっている。ただし、期末時点では、損失を計上しているDBI社が、それ以上の利益を計上している株式会社ディーバによって吸収合併されているため、通期を通した税率が平準化することになる。

IR窓口：社長室 青木 伸江 (03 6864 0100 ir@avantcorp.com)

2.0 会社概要

連結経営及び連結会計向けソリューションを提供

商号	株式会社アバント Web サイト I R 情報 株価情報 
設立年月日	1997 年 5 月 26 日
上場年月日	2007 年 2 月 8 日：東京証券取引所 J A S D A Q グロース（証券コード：3836）
資本金	288 百万円（2016 月 3 月末）
発行済株式数	4,694,000 株、自己株式内数 257 株（2016 月 3 月末）
特色	<ul style="list-style-type: none">● 自社開発のパッケージソフト DivaSystem をライセンス販売● 日本国内の時価総額トップ 50 社の過半で採用● S I サービスやアウトソーシング・サービスも展開
事業内容	．ソフトウェア事業
代表者	代表取締役社長 森川徹治
主要株主	森川徹治 36.2%、自社従業員持株会 11.2%、野城剛 6.9%（2015 年 12 月末）
本社	東京都港区
従業員数	連結 570 名（2016 年 3 月末）

出所：会社データ

3.0 業績推移

2016年6月期第3四半期累計期間

2016年6月期第3四半期累計期間は、売上高6,985百万円(前年同期比8.6%増)、営業利益690百万円(11.9%増)、経常利益687百万円(12.7%増)、純利益367百万円(2.5%減)での着地となった。また、営業利益率9.9%(0.3%ポイント上昇)である。

期初に開示された通期の会社予想に対する進捗率を、前年の実績における同期間の進捗率と比較した場合、売上高がやや上振れている一方、営業利益及び経常利益がやや下振れるに留まっている。ほぼ、想定通りの業績推移であると考えられよう。純利益に関しては、大幅に下振れているものの、先述の通り、これは結果的に一時的な現象に終わる見通しである。

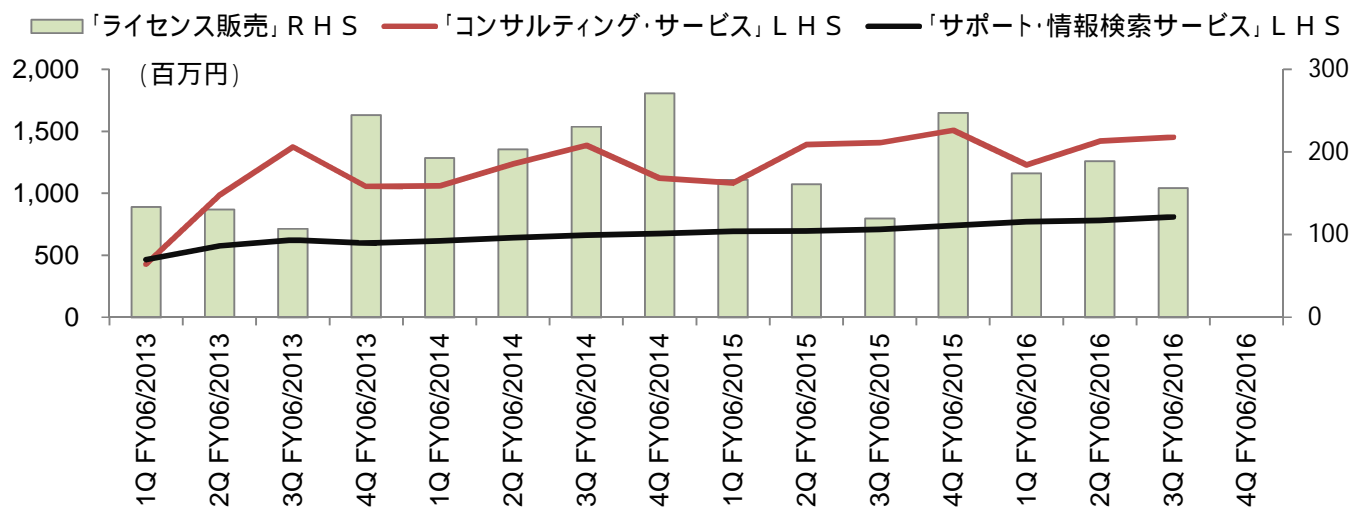
進捗率

(百万円)			売上高	営業利益	経常利益	純利益
FY06/2015	通期実績	A	8,928	805	795	402
	第3四半期累計実績	B	6,431	616	609	376
	進捗率	B ÷ A	72.0%	76.6%	76.6%	93.6%
FY06/2016	通期会社予想	A	9,600	935	925	572
	第3四半期累計実績	B	6,985	690	687	367
	進捗率	B ÷ A	72.8%	73.8%	74.3%	64.2%
進捗率(前年同期比)			+0.7%	(2.8%)	(2.3%)	(29.4%)

出所：会社データ、弊社計算

事業形態別売上高においては、「ライセンス販売」で519百万円(16.2%増)、「コンサルティング・サービス」で4,104百万円(5.6%増)、「サポート・情報検索サービス」で2,361百万円(12.5%増)である。

売上高(事業形態別、四半期)



出所：会社データ、弊社計算

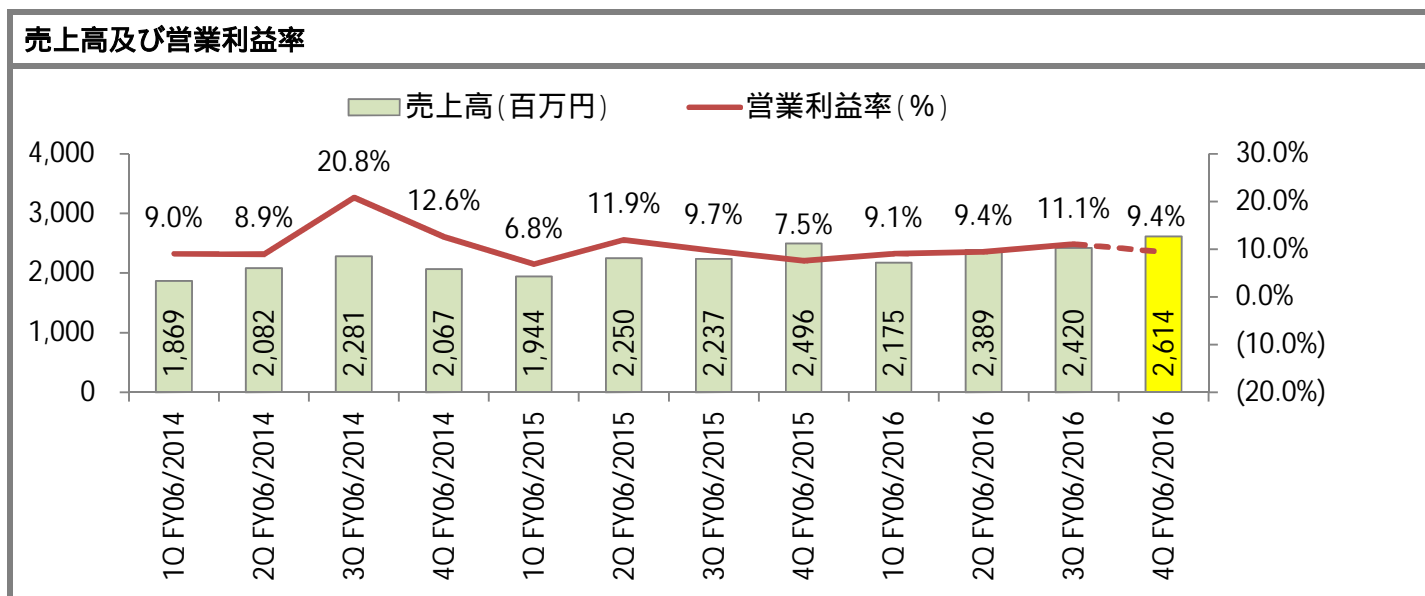
「ライセンス販売」では、新バージョンの投入効果などから、売上高の 80%～90%を占めるとされる主力の DivaSystem のライセンス販売の売上高が前年同期を上回った。また、残る 10%～20%を占めるとされる、その他のパッケージソフトのライセンス販売に関しては、B I 関連の S I サービスでの積極的な提案の奏功に伴い売上高が大きく拡大した。「ライセンス販売」は、同社の売上高の 7.4%を占めたに過ぎないものの、売上総利益としては、相当に大きな占有率を有する模様である。ここでの売上高の中核を形成する DivaSystem は、自社開発のパッケージソフトであることから、相当に売上総利益率が高いと考えられるからである。また、その他のパッケージソフトに関しては、仕入販売が展開されている。

「コンサルティング・サービス」では、各種の S I サービスが展開されている。また、売上総利益の過半を占めると推測されるのが、DivaSystem に関連するコンサルティング・サービスである。具体的な内容としては、DivaSystem の導入に際して必要な、所謂、インプリメンテーション(コンピューターなどで、目的の機能を実現するためにハードウェアやソフトウェアを作成したり調整すること)を顧客に提供するサービスが挙げられる。更には、I F R S (国際財務報告基準)やグループガバナンスの高度化に関連する顧客からの需要の高まりを受けて、同社は、これを実現することを目的とした S I サービスにも深く関与するに至っている。第 3 四半期累計期間においては、特に、後者に係る売上高が増加した模様である。

また、以上に加えて、「コンサルティング・サービス」では、B I 関連及び E R P 関連の分野における S I サービスも展開されている。両者においては、基本的に、大手システムインテグレータが受注した案件を請け負うかたちで業務が行われている一方、いずれも、ニッチな領域に属する S I サービスであるとされている。B I 関連の S I サービスとは、文字通り、B I (Business Intelligence、業務システムなどから蓄積される企業内の膨大なデータを、分析・加工して、企業の意思決定に活用しようとする手法)に関連したそれに言及したものである。この分野における同社は、相当の専門性をもって業務を展開しているため、請負業務ではあるものの、一定水準以上の売上総利益率を享受している模様である。一方、E R P 関連とは、先述の不採算案件が発生した分野であるが、そもそも、売上高の規模が小さく、売上総利益率も低いとされている。

「サポート・情報検索サービス」においては、既に販売された DivaSystem の保守・メンテナンス及びバージョンアップ、連結決算業務や連結納税業務などのアウトソーシング・サービスの提供、情報検索サービス、以上の 3 領域における売上高が計上されている。売上高の中核を占めると推定される DivaSystem の保守・メンテナンス及びバージョンアップに関しては、顧客における DivaSystem の稼働数が右肩上がり推移していることを背景として、売上高も安定的な増加傾向にあるとのことである。一方、現状における売上高の規模は限定的とのことだが、アウトソーシング・サービスの提供に関しては、大型案件を受注したことなどから、増収率及び増益率が加速する方向性にある模様である。一方、情報検索サービスとは、金融商品取引法による適時開示情報に関して、本文を含め網羅的に検索できる機能をもった A S P を、監査法人を主要顧客として提供する業務に言及したものである。現状に至る経緯において、公認会計士 2 万人～3 万人に常用されているとされている一方、ここでの売上高は安定的に推移する傾向にあるとされている。

一方、同社の損益としては、売上総利益 2,955 百万円 (7.3%増)、販売管理費 2,265 百万円 (6.0%増) での着地である。会社予想の前提との比較では、両者共に前年同期に対する増加率がやや下振れているのだが、その結果として、営業利益の動向は、概ね会社予想の前提に沿った推移とのことである。事前に開示(2016年4月28日)されていた通り、想定外に、「コンサルティング・サービス」における不採算案件に起因する受注損失引当金 134 百万円が原価の一部として計上されているものの、DivaSystem 関連やアウトソーシング・サービスなどの売上総利益が上振れているとされている。また、販売管理費に関しては、人材の採用が当初の見通しほどまでには拡大していないことから、これに関連する費用が下振れていることが影響を及ぼしている模様である。



出所：会社データ、弊社計算

損益計算書（四半期累計、四半期）

損益計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q累計 06/2015	3Q累計 06/2015	4Q累計 06/2015	1Q 06/2016	2Q累計 06/2016	3Q累計 06/2016	4Q累計 06/2016		
売上高	1,944	4,194	6,431	8,928	2,175	4,564	6,985	-	+553	
売上原価	1,183	2,388	3,677	5,133	1,233	2,575	4,029	-	+351	
売上総利益	761	1,805	2,754	3,795	941	1,989	2,955	-	+201	
販売費及び一般管理費	628	1,405	2,137	2,990	744	1,567	2,265	-	+128	
営業利益	132	400	616	805	197	422	690	-	+73	
営業外損益	(1)	(4)	(7)	(9)	(1)	(3)	(3)	-	+4	
経常利益	130	396	609	795	196	419	687	-	+77	
特別損益	0	0	0	(5)	0	0	0	-	0	
税金等調整前純利益	130	396	609	790	196	419	687	-	+77	
法人税等合計	45	143	233	388	65	170	320	-	+86	
純利益	84	253	376	402	130	249	367	-	(9)	
売上高伸び率	+4.0%	+6.2%	+3.2%	+7.6%	+11.9%	+8.8%	+8.6%	-	-	
営業利益伸び率	(21.6%)	+13.0%	(25.6%)	(26.1%)	+49.2%	+5.4%	+11.9%	-	-	
経常利益伸び率	(21.6%)	+13.2%	(25.9%)	(26.3%)	+50.3%	+5.8%	+12.7%	-	-	
純利益伸び率	(15.3%)	+37.3%	(8.0%)	(35.5%)	+54.5%	(1.6%)	(2.5%)	-	-	
売上総利益率	39.2%	43.1%	42.8%	42.5%	43.3%	43.6%	42.3%	-	(0.5%)	
販管費売上高比率	32.3%	33.5%	33.2%	33.5%	34.2%	34.3%	32.4%	-	(0.8%)	
営業利益率	6.8%	9.6%	9.6%	9.0%	9.1%	9.3%	9.9%	-	+0.3%	
経常利益率	6.7%	9.4%	9.5%	8.9%	9.0%	9.2%	9.8%	-	+0.4%	
純利益率	4.4%	6.0%	5.9%	4.5%	6.0%	5.5%	5.3%	-	(0.6%)	
法人税等合計 / 税前等調整前純利益	35.2%	36.1%	38.3%	49.1%	33.3%	40.6%	46.6%	-	+8.3%	
損益計算書 (百万円)	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	-	+183	
売上原価	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	-	+165	
売上総利益	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	-	+17	
販売費及び一般管理費	628	776	732	852	744	822	698	-	(34)	
営業利益	132	268	216	188	197	224	268	-	+51	
営業外損益	(1)	(2)	(2)	(2)	(1)	(2)	0	-	+2	
経常利益	130	265	213	185	196	222	268	-	+54	
特別損益	0	0	0	(5)	0	0	0	-	0	
税金等調整前純利益	130	265	213	180	196	222	268	-	+54	
法人税等合計	45	97	90	155	65	104	149	-	+59	
純利益	84	168	123	25	130	118	118	-	(5)	
売上高伸び率	+4.0%	+8.1%	(1.9%)	+20.7%	+11.9%	+6.2%	+8.2%	-	-	
営業利益伸び率	(21.6%)	+44.4%	(54.5%)	(27.5%)	+49.2%	(16.2%)	+24.1%	-	-	
経常利益伸び率	(21.6%)	+44.8%	(54.8%)	(27.7%)	+50.3%	(16.1%)	+25.7%	-	-	
純利益伸び率	(15.3%)	+99.5%	(45.2%)	(88.0%)	+54.5%	(29.9%)	(4.2%)	-	-	
売上総利益率	39.2%	46.4%	42.4%	41.7%	43.3%	43.9%	39.9%	-	(2.5%)	
販管費売上高比率	32.3%	34.5%	32.7%	34.2%	34.2%	34.4%	28.8%	-	(3.9%)	
営業利益率	6.8%	11.9%	9.7%	7.5%	9.1%	9.4%	11.1%	-	+1.4%	
経常利益率	6.7%	11.8%	9.5%	7.4%	9.0%	9.3%	11.1%	-	+1.5%	
純利益率	4.4%	7.5%	5.5%	1.0%	6.0%	4.9%	4.9%	-	(0.6%)	
法人税等合計 / 税前等調整前純利益	35.2%	36.6%	42.3%	85.9%	33.3%	47.0%	56.0%	-	+13.7%	

出所：会社データ、弊社計算

事業形態別売上高（四半期累計、四半期）

事業形態別売上高 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q累計 06/2015	3Q累計 06/2015	4Q累計 06/2015	1Q 06/2016	2Q累計 06/2016	3Q累計 06/2016	4Q累計 06/2016		
「ライセンス販売」	166	327	446	694	174	362	519	-	+72	
「コンサルティング・サービス」	1,083	2,476	3,885	5,395	1,230	2,650	4,104	-	+218	
「サポート・情報検索サービス」	693	1,390	2,099	2,838	770	1,551	2,361	-	+262	
売上高	1,944	4,194	6,431	8,928	2,175	4,564	6,985	-	+553	
「ライセンス販売」	(13.6%)	(17.3%)	(28.7%)	(22.6%)	+4.7%	+10.8%	+16.2%	-	-	
「コンサルティング・サービス」	+2.2%	+7.7%	+5.4%	+12.2%	+13.5%	+7.0%	+5.6%	-	-	
「サポート・情報検索サービス」	+12.7%	+10.7%	+9.4%	+9.4%	+11.0%	+11.5%	+12.5%	-	-	
売上高(前年比)	+4.0%	+6.2%	+3.2%	+7.6%	+11.9%	+8.8%	+8.6%	-	-	
「ライセンス販売」	8.6%	7.8%	6.9%	7.8%	8.0%	8.0%	7.4%	-	+0.5%	
「コンサルティング・サービス」	55.8%	59.0%	60.4%	60.4%	56.6%	58.1%	58.8%	-	(1.7%)	
「サポート・情報検索サービス」	35.7%	33.1%	32.6%	31.8%	35.4%	34.0%	33.8%	-	+1.2%	
売上高(構成比)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	+0.0%	

事業形態別売上高 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q 06/2015	3Q 06/2015	4Q 06/2015	1Q 06/2016	2Q 06/2016	3Q 06/2016	4Q 06/2016		
「ライセンス販売」	166	161	119	247	174	188	156	-	+37	
「コンサルティング・サービス」	1,083	1,392	1,408	1,510	1,230	1,420	1,453	-	+44	
「サポート・情報検索サービス」	693	696	708	739	770	780	810	-	+101	
売上高	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	-	+183	
「ライセンス販売」	(13.6%)	(20.7%)	(48.2%)	(8.6%)	+4.7%	+17.2%	+31.1%	-	-	
「コンサルティング・サービス」	+2.2%	+12.4%	+1.5%	+34.7%	+13.5%	+2.0%	+3.2%	-	-	
「サポート・情報検索サービス」	+12.7%	+8.7%	+7.1%	+9.3%	+11.0%	+12.1%	+14.3%	-	-	
売上高(前年比)	+4.0%	+8.1%	(1.9%)	+20.7%	+11.9%	+6.2%	+8.2%	-	-	
「ライセンス販売」	8.6%	7.2%	5.3%	9.9%	8.0%	7.9%	6.5%	-	+1.1%	
「コンサルティング・サービス」	55.8%	61.9%	63.0%	60.5%	56.6%	59.4%	60.0%	-	(2.9%)	
「サポート・情報検索サービス」	35.7%	31.0%	31.7%	29.6%	35.4%	32.7%	33.5%	-	+1.8%	
売上高(構成比)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	+0.0%	

出所：会社データ、弊社計算

キャッシュフロー計算書（四半期累計、四半期）

キャッシュフロー計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q累計 06/2015	3Q累計 06/2015	4Q累計 06/2015	1Q 06/2016	2Q累計 06/2016	3Q累計 06/2016	4Q累計 06/2016		
営業活動によるキャッシュフロー	(570)	(618)	(287)	471	(320)	(6)	328	-	+616	
投資活動によるキャッシュフロー	(72)	(123)	(141)	(146)	(27)	(74)	(245)	-	(103)	
営業活動CF + 投資活動CF	(643)	(741)	(429)	324	(347)	(81)	83	-	+512	
財務活動によるキャッシュフロー	(158)	(215)	(253)	(315)	(116)	(173)	(211)	-	+42	

キャッシュフロー計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q 06/2015	3Q 06/2015	4Q 06/2015	1Q 06/2016	2Q 06/2016	3Q 06/2016	4Q 06/2016		
営業活動によるキャッシュフロー	(570)	(47)	330	759	(320)	313	335	-	+4	
投資活動によるキャッシュフロー	(72)	(50)	(18)	(5)	(27)	(46)	(170)	-	(152)	
営業活動CF + 投資活動CF	(643)	(98)	312	753	(347)	266	164	-	(147)	
財務活動によるキャッシュフロー	(158)	(57)	(38)	(62)	(116)	(57)	(38)	-	0	

出所：会社データ、弊社計算

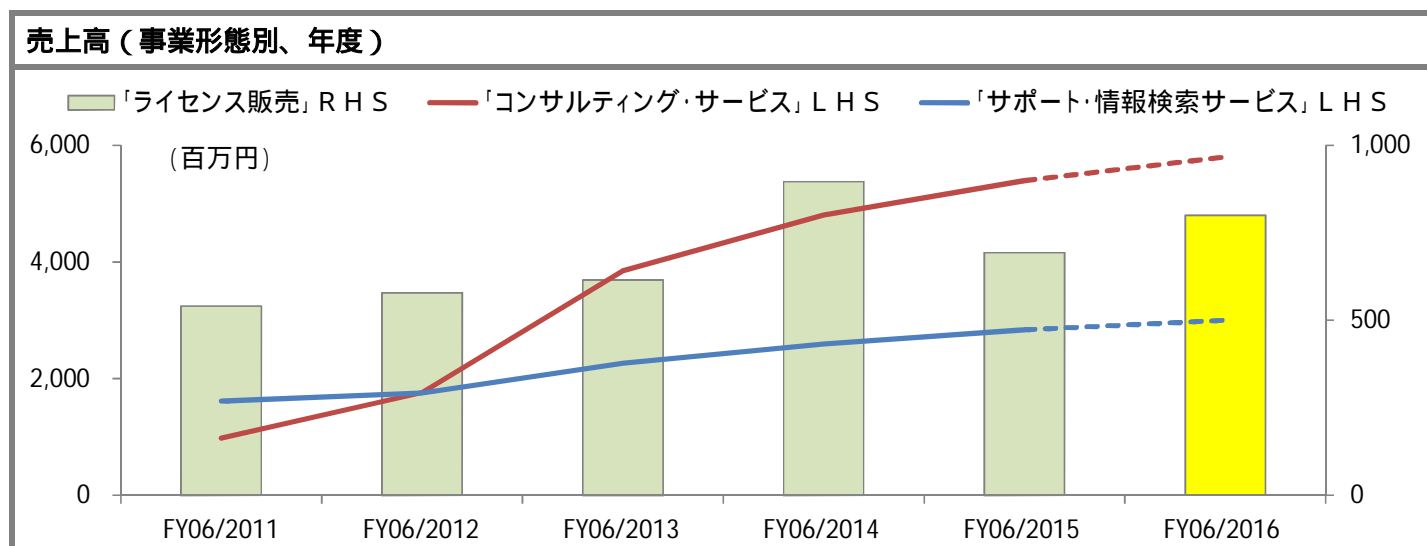
貸借対照表（四半期）

貸借対照表 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q 06/2015	3Q 06/2015	4Q 06/2015	1Q 06/2016	2Q 06/2016	3Q 06/2016	4Q 06/2016	
現金及び預金	2,005	1,850	2,124	2,816	2,351	2,560	2,686	-	+562
受取手形及び売掛金	1,250	1,644	1,390	1,543	1,538	1,496	1,429	-	+38
たな卸資産	174	143	151	53	184	234	223	-	+71
その他	461	304	385	366	568	564	538	-	+153
流動資産	3,891	3,943	4,052	4,780	4,642	4,856	4,878	-	+825
有形固定資産	246	249	225	199	245	234	231	-	+6
無形固定資産	395	362	329	301	271	240	217	-	(111)
投資その他の資産合計	387	389	404	398	400	403	529	-	+125
固定資産	1,028	1,001	958	900	916	878	978	-	+19
繰延資産	1	1	-	-	-	-	-	-	0
資産合計	4,921	4,946	5,012	5,681	5,559	5,734	5,856	-	+844
支払手形及び買掛金	267	304	345	408	272	313	347	-	+1
1年内償却予定の社債	60	60	60	30	30	-	-	-	(60)
短期借入金	122	129	122	122	122	122	122	-	0
その他	1,663	1,528	1,468	2,109	2,103	2,175	2,185	-	+716
流動負債	2,113	2,022	1,996	2,670	2,528	2,610	2,654	-	+658
社債	30	-	-	-	-	-	-	-	0
長期借入金	243	212	181	151	120	96	59	-	(122)
その他	115	121	120	120	124	123	123	-	+2
固定負債	388	333	302	271	245	220	182	-	(120)
負債合計	2,502	2,356	2,299	2,942	2,773	2,831	2,837	-	+538
株主資本	2,418	2,587	2,710	2,735	2,782	2,900	3,018	-	+308
その他調整項目	1	2	2	3	2	2	-	-	(1)
純資産	2,419	2,589	2,713	2,739	2,785	2,903	3,019	-	+306
負債純資産合計	4,921	4,946	5,012	5,681	5,559	5,734	5,856	-	+844
自己資本	2,419	2,589	2,713	2,739	2,785	2,903	3,019	-	+306
有利子負債	455	401	364	303	273	219	181	-	(182)
ネットデット	(1,549)	(1,448)	(1,760)	(2,513)	(2,078)	(2,341)	(2,504)	-	(744)
自己資本比率	49.2%	52.4%	54.1%	48.2%	50.1%	50.6%	51.6%	-	(2.5%)
ネットデットエクイティ比率	(64.1%)	(56.0%)	(65.0%)	(91.9%)	(74.7%)	(80.7%)	(83.0%)	-	(18.0%)
ROE (12ヶ月)	27.9%	30.0%	23.8%	15.5%	17.2%	14.5%	13.7%	-	(10.1%)
ROA (12ヶ月)	22.1%	23.1%	17.2%	14.2%	16.4%	15.3%	16.1%	-	(1.1%)
総資産回転率	158%	182%	179%	176%	157%	167%	165%	-	-
当座比率	154%	173%	176%	163%	154%	155%	155%	-	-
流動比率	184%	195%	203%	179%	184%	186%	184%	-	-

出所：会社データ、弊社計算

2016年6月期会社予想

2016年6月期に対する当初の会社予想は据え置かれている。売上高 9,600 百万円（前年比 7.5%増）、営業利益 935 百万円（16.1%増）、経常利益 925 百万円（16.3%増）、純利益 572 百万円（42.3%増）の見通しある。また、営業利益率 9.7%（0.7%ポイント上昇）である。一方、年間配当金予定 22.0 円（配当性向 18.1%）も据え置かれている。2015年6月期の実績である年間配当金 18.0 円（配当性向 21.0%）との比較では、4.0 円増配となる一方で、配当性向が低下する。



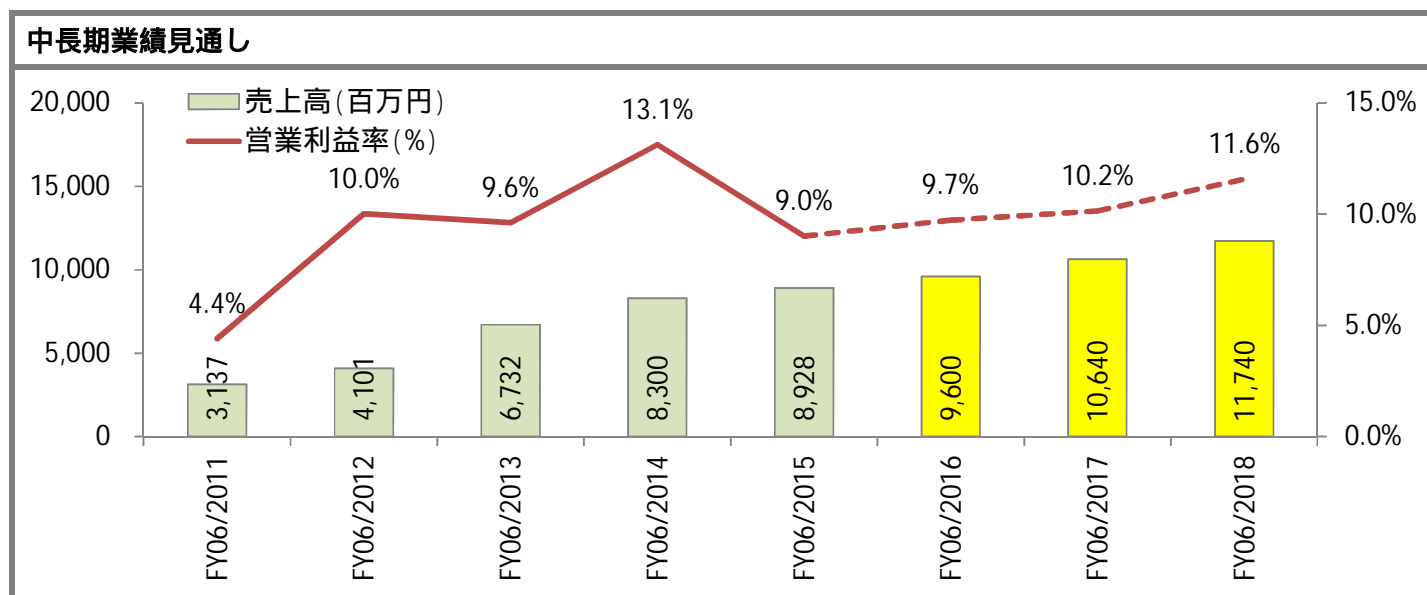
出所：会社データ

純利益が大幅に増加するのは、2015年6月期において一時的に高くなっていた税率（税前利益に対する法人税等合計の比率）が平準化することが織り込まれているからである。また、当初の会社予想の前提としては、DBI社が損失を計上することは織り込まれていなかったものの、先述の通り、株式会社ディーバがこれを吸収合併することを通して、税率の平準化が達成される見通しである。

また、同社は、中期経営計画の開示に際して、配当方針の変更を打ち出している。今迄の同社の配当方針においては、大きな変動が発生する可能性がある期間損益に依存する傾向が強かったのだが、今後に向けては、「原則は安定配当を継続して行う方針」とのことである。また、着目すべき主要指標の一つとして純資産配当率が掲げられるに至っている。即ち、将来の期間損益との比較でより安定性が高い純資産に依存することを通して、より安定的な配当の実施が可能となる模様である。2016年6月期に対して予定されている年間配当金 22.0 円は、2015年6月期末の1株当たり純資産 583.64 円に鑑みた場合、純資産配当率 3.8%を示唆する。

中長期業績見通し

2015年8月21日、同社は、中期経営計画（2016年6月期～2018年6月期）を公表し、最終年度である2018年6月期に対する業績目標として、売上高11,740百万円、営業利益1,360百万円、営業利益率11.6%を計画していることを明らかにしている。2016年6月期から2018年6月期に向けて、年間平均で、増収率9.6%、増益率19.1%が見込まれている一方、営業利益率が3年間で2.6%ポイント上昇することになる。また、ここでは、新規の企業買収による影響は織り込まれていない。



出所：会社データ、弊社計算

2014年6月期には、売上総利益率が顕著に高いと推測される DivaSystem に関して、大型案件の売上高の計上が発生し、「ライセンス販売」において売上高897百万円（前年比45.7%増）が達成されている。また、これを主因として、同社では、営業利益率13.1%が達成されている。今後に向けて想定されている営業利益率の水準に鑑みた場合、今般の中期経営計画には、「ライセンス販売」における DivaSystem の大型案件の発生は織り込まれていない模様である。一方、企業買収を通して、2013年6月期第2四半期より同社の傘下に入った株式会社ジールに係るのれんの償却（年間113百万円）が2018年6月期第1四半期に完了する。従って、これに起因して、2018年6月期においては、前年に対して費用が84百万円純減する。2018年6月期に向けて見込まれている売上高に対する比率としては、0.7%となるため、2017年6月期から2018年6月期に向けて、この分だけ同社の営業利益率を押し上げる要因が発生する。

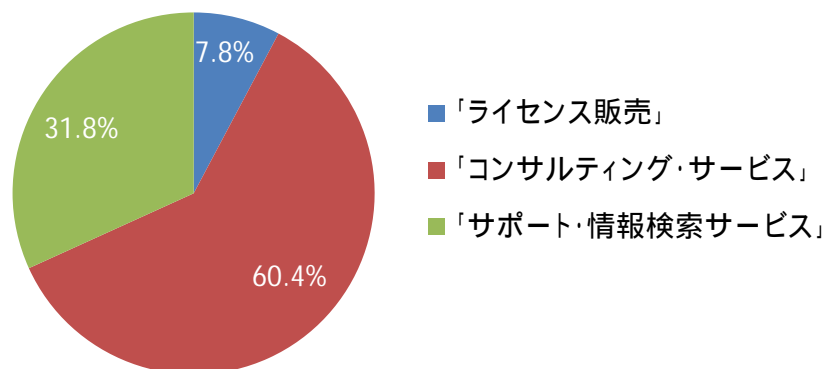
一方、同社が中長期的な成長ドライバーとして大きな期待を寄せているのが、基本的に DivaSystem を採用した顧客を対象とした、連結会計及び連結納税業務などを引き受けるアウトソーシング・サービスの提供である。現状においては、売上高の規模が小さいため、「サポート・情報検索サービス」の一部として売上高が計上されているのだが、いずれは、絶対額の開示が開始される予定である。同社によれば、現状、人手に依存している作業の大半を自社開発のシステムで置き換えて行くことで生産性を高め（「自動化」）、圧倒的なコスト競争力を持って可能な限り早期に当該市場における主導的地位を築き上げていきたいとのことである。また、現状においては、拡大を続ける需要を受けて、これに配置されている社内人員の稼働率が大幅に上昇しており、売上総利益率も高水準に達している模様である。正社員のみをここでの担当要員として配置している同社は、中途採用を通して担当要員の増強を進めていきたいとしている。

4.0 ビジネスモデル

連結経営及び連結会計向けソリューションを提供

同社は、2013年10月1日、新設分割の方法により、同社の事業を新設子会社である株式会社ディーバに継承すると共に、商号を株式会社アバントに変更し、事業会社総計5社（いずれも100%連結子会社）を統括する持株会社に移行している。また、各事業会社の事業内容と同社が開示している各事業形態における業務内容との相関関係は下記の通りである。

売上高構成比（事業形態別、2015年6月期）



出所：会社データ、弊社計算

「ライセンス販売」においては、株式会社ディーバが、連結経営及び連結会計向けパッケージソフト(DivaSystem)の開発・販売を展開している。また、株式会社ジールによる他社開発のパッケージソフトの仕入販売も展開されているが、売上高の規模が小さいことに加えて、売上総利益率が低く留まっている。

「コンサルティング・サービス」においては、株式会社ディーバが、DivaSystemを採用した顧客に向けてのインプリメンテーションや各種のSIサービスを展開していることに加えて、株式会社ジールが、BI関連の分野におけるSIサービスを展開している。更には、株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーションが、ERP関連の分野におけるSIサービスを展開している。

また、「サポート・情報検索サービス」においては、株式会社ディーバがDivaSystemの保守・メンテナンス及びバージョンアップ、そして、アウトソーシング・サービスの提供を展開している。また、ここには、株式会社インターネットディスクロージャーによる情報検索サービスも含まれている。

更には、米国をはじめとする海外での将来の事業展開に向けて、同社は、DIVA CORPORATION OF AMERICAを運営している。

また、以上の事業展開を通して、同社は、大きな企業価値の創出を続けている。2016年2月24日の株式会社東京証券取引所のリリース（[「第4回企業価値向上表彰における一時選抜会社の公表について」](#)）によれば、東証市場に上場する全上場会社（約3,500社）のなかでも、同社は、資本コスト(WACC)を上回る企業価値創出などにおいて、上位50社程度に入るとのことである。

DivaSystem (イメージ画像)

データ区分	勘定科目(統一)	原料小分類	100損益計算書					
製品大分類	データ区分		8100000売上高	8200010VC	8200020FC	8400010販売費	8400020一般管	8792000営業利
製品中分類	製品大分類	製品中分類	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額
製品小分類	製品大分類	製品中分類	合計	合計	合計	合計	合計	合計
品目(統一)	大分類A	中分類As	値	値	値	値	値	値
会社		小分類001	692,880	79,880	0	95,776	121,205	455,489
受注先		中分類Aa	43,992,259	26,270,857	26,985,943	2,940,492	10,843,409	-3,158,463
仕向地		中分類Ab	16,595	174,502,253	126,888,219	21,090,522	81,955,507	86,978,054
		中分類Ac	10,557	95,719,858	49,382,380	10,974,701	40,128,800	39,514,799
		中分類Ad	338,105,440	84,509,349	129,742,267	16,861,045	58,615,818	48,376,074
		中分類Ae	4,504,380	1,036,565	1,844,681	95,220	596,265	21,653
		中分類Af	1,222,653	2,222,653	4,334,924	418,806	2,237,679	5,713,431
		中分類Ag	114,654	1,681,812	32,057,714	2,048,841	10,955,979	7,760,660
		中分類Ah	444,839	444,839	444,839	66,016	371,808	-3,134,321
		中分類Ai	0	0	0	0	0	0
		中分類Aj	0	0	0	0	0	0
		中分類Ak	0	0	0	0	0	0
		中分類Al	0	0	0	0	0	0
		大分類B	624,185,734	342,751,036	60,125,981	55,593,475	242,759,075	-76,983,295
		分類未定(大分類)	0	48,043,316	19,747,558	0	0	-87,790,874
		合計	1,845,947,913	794,239,773	455,466,460	110,060,694	448,527,545	37,653,267



出所：会社データ

Disclaimer

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR情報」とは、すなわち当該事業会社に係る 弊社との個別取材の内容、 機関投資家向け説明会の内容、 適時開示情報、 ホームページの内容等である。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地： 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-12-4-1110 クイーンズパレス東京中央

URL: www.walden.co.jp

E-mail: info@walden.co.jp

電話番号： 03 (3553) 3769